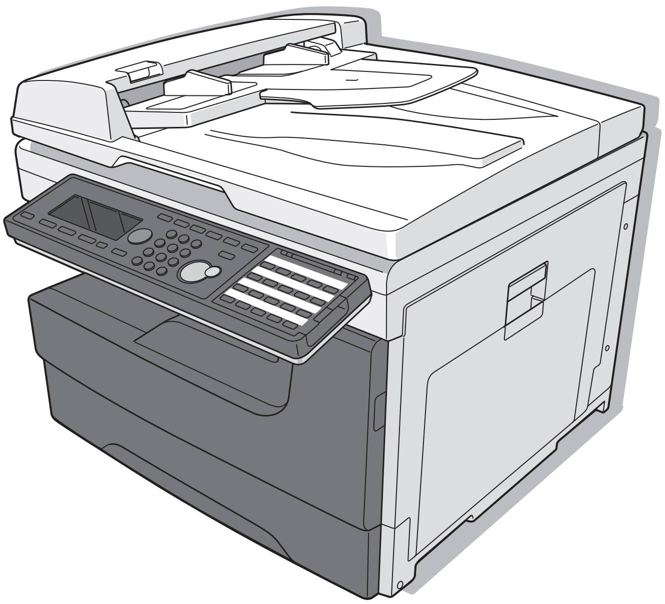
KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

bizhub 1830/1830f

ユーザーズガイド　プリンター機能編



目次

第 4 章　機器設定

第 5 章　ネットワーク設定

第 6 章　こんなときには

本書の表示について

安全に関する表示

本書では、安全にお使いいただくために守っていただきたい事項や操作する上での重要情報に、以下のマークをつけています。

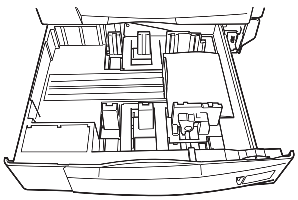
⚠警告	取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性のある警告事項が書かれています。 安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠注意	取り扱いを誤った場合に、傷害を負う可能性または物的損害が発生する恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
！お願い	誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。
補 足	操作の参考情報や補足説明が書かれています。

操作キーとボタンの表記

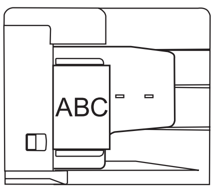
〈　　〉操作パネル上のキー
（例：機器設定キー →〈機器設定〉）
［　　］液晶ディスプレイ上のボタンやコンピューター画面上のボタンなど
（例：画質ボタン →［画質］）

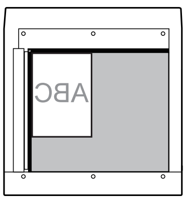
原稿・用紙向きの表記

記号 : 用紙を機械正面から見て縦にセットすることを表します。



記号 : 原稿を機械正面から見て縦にセットすることを表します。





画面について

本書では、特に断りがない限り bizhub 1830f の画面やイラストを使用しています。
オプションの装着によっては、画面やイラストが異なる場合があります。

第 1 章

はじめに

オンライン／オフライン

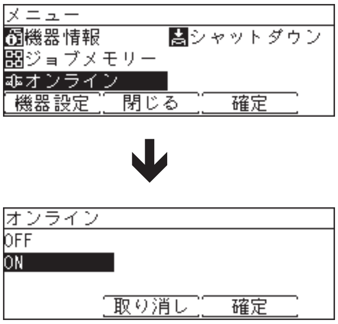
オンライン

コンピューターからプリントデータを受信し、プリントできる状態を「オンライン」といいます。
コンピューターからのデータをプリントするときは、本機がオンライン状態である必要があります。

本機がオンライン状態になっているかどうかを、以下の手順で確認できます。

1　操作パネル上の〈メニュー／機器設定登録〉を押します。

2「オンライン」を選択し、[確定] を押します。



「ON」が選択されていれば、オンライン状態です。
「OFF」になっている場合は、オフライン状態です。オフラインのときは、コンピューターからのデータをプリントできません。

オフライン

コンピューターから印刷データを受信しない状態を「オフライン」といいます。
本機をオフラインにするには、上記オンラインの設定画面で「OFF」を選択します。
印刷ジョブを中止するときには、オフラインにする必要があります。
印刷ジョブの中止については、「印刷ジョブの中止のしかた」（1-4 ページ）を参照してください。

基本的な印刷のしかた

ほとんどのアプリケーションソフトウェアでは、「印刷」（またはプリント）コマンドを選択して印刷することができます。
印刷設定するためのダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いのＯＳやアプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細はお使いのアプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。
以下は、Windows 7 に付属の「ワードパッド」を例に説明しています。

1 **印刷したいドキュメントを開きます。**

2 **メニューから、［印刷］を選択します。**

印刷ダイアログが表示されます。

3 **「プリンターの選択」で、プリンターを選択します。**

必要に応じて、［詳細設定］をクリックして印刷設定を変更します。
プリンタードライバーの画面については、「プリンタードライバーの設定画面」（2-6 ページ）を参照してください。

4 **［印刷］をクリックします。**

印刷データがプリンターに送られ、印刷を開始します。

印刷ジョブの中止のしかた

印刷ジョブを中止するには、まずコンピューター側で印刷ジョブを中止します。コンピューター側で中止できなかった場合は、本体側で印刷ジョブを中止します。

コンピューター側でジョブを中止する

1 以下の手順でプリンター画面を開きます。

・Windows 7 の場合
［スタート］メニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。

・Windows Vista ／ Windows Server 2008 ／ Windows Server 2008 R2 の場合
［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

・Windows XP Professional ／ Windows Server 2003 の場合
［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

・Windows XP Home Edition の場合
［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

・Windows 2000 の場合
［スタート］メニューから「設定」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

2 印刷中のプリンターのアイコンをダブルクリックします。

・印刷キューが表示されます。
・Windows 7 の場合は、プリンターアイコンを右クリックして、「印刷ジョブの表示」で表示させます。

3 印刷中止したいドキュメント名を右クリックして、メニューから「キャンセル」をクリックします。

本体側でジョブを中止する

PC プリント中は、液晶ディスプレイに「PC プリント中」と表示されます。



1 操作パネル上の〈メニュー／機器設定登録〉を押します。

2 「オンライン」を選択し、［確定］を押します。

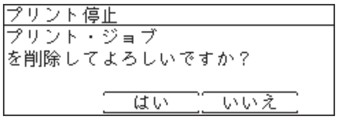


3 「OFF」を選択し、［確定］を押します。



4 ［はい］を押して、印刷ジョブを中止します。

プリント中のページや、すでにデータ処理が完了したページは中止できません。



(空白ページ)

第 2 章

プリンタードライバーの使いかた

装着オプション／初期値の設定

本製品を使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお勧めします。
オプションを装着している場合は、プリンタードライバーでそのオプションを設定してください。

補 足

- プリンタードライバーの設定を変更するには、コンピューターの管理者または管理者に属するユーザーとしてログオンする必要があります。
- プリンタードライバーのインストールについては、『インストールガイド』を参照してください。

1 以下の手順でプリンタードライバーのプロパティ画面を表示します。

● Windows 7 の場合

1 ［スタート］メニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。
2 「プリンターと FAX」より、目的のプリンターアイコンを右クリックし、「プリンターのプロパティ」をクリックします。
※本製品用のプリンタードライバーを2つ以上インストールしている場合は、「プリンターのプロパティ」を選択した後、設定したいプリンタードライバーをクリックします。

● Windows Vista ／ Windows Server 2008 ／ Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。
2 「KONICA MINOLTA 1830 GDI」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL6」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL5e」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

● Windows XP Professional ／ Windows Server 2003 の場合

1 ［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。
2 「KONICA MINOLTA 1830 GDI」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL6」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL5e」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

● Windows XP Home Edition の場合

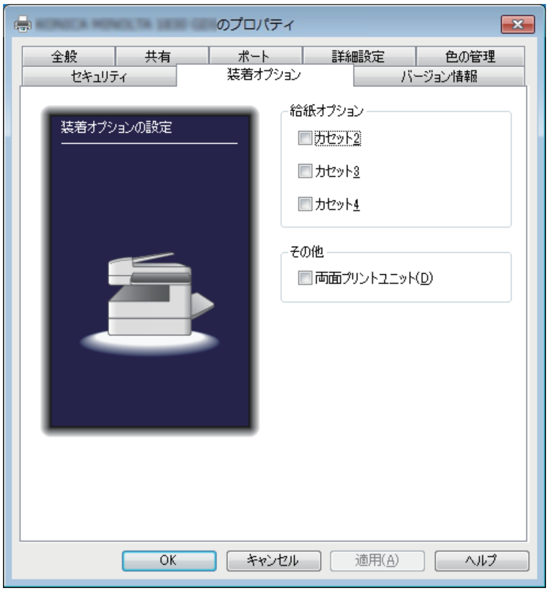
1 ［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。
2 「KONICA MINOLTA 1830 GDI」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL6」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL5e」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

● Windows 2000 の場合

1 ［スタート］メニューから「設定」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。
2 「KONICA MINOLTA 1830 GDI」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL6」または「KONICA MINOLTA 1830 PCL5e」プリンターアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

2 **オプション品を装着している場合は、「装置オプション」タブをクリックします。**

・オプションを装着していない場合は、手順４へ進みます。
・両面プリントユニットには対応していません。



3 **装着しているオプションをすべて設定したら、［適用］をクリックします。**

お使いの Windows のバージョンによっては、［適用］ボタンが表示されません。その場合はそのまま次の手順へ進みます。

4 **「全般」タブをクリックします。**

5 **［印刷設定］をクリックします。**

Windows 7 の場合は［基本設定］をクリックします。
印刷設定画面が表示されます。



6 使用する用紙の種類やサイズなど、本製品の初期設定を変更します。

各タブの設定項目については、「プリンタードライバーの設定画面」（2-6 ページ）を参照してください。

7 各初期設定を変更したら、［適用］をクリックします。

8 ［OK］をクリックし、印刷設定画面を閉じます。

9 ［OK］をクリックし、プリンタードライバーのプロパティ画面を閉じます。

印刷設定を変更する

印刷設定画面を表示する

プリンターの印刷設定画面を開くには、以下の２つの方法があります。

アプリケーションから表示する場合

アプリケーションソフトウェアからプリンタードライバーの印刷設定を変更した場合は、そのアプリケーションソフトウェアでプリントするときだけ変更した設定が有効になります。アプリケーションソフトウェアを終了すると、変更した印刷設定は初期値に戻ります。

プリンターアイコンのメニューから表示する場合

プリンタードライバーの初期設定を変更するときは、プリンターアイコンのメニューから印刷設定画面を表示し、設定します。

❏ アプリケーションから表示する場合

印刷設定するためのダイアログボックスの表示方法や内容は、お使いのＯＳやアプリケーションソフトウェアによって異なります。詳細はお使いのアプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。
以下は、Windows 7 に付属の「ワードパッド」を例に説明しています。

1　メニューから［印刷］をクリックします。

2　「プリンターの選択」でプリンターを選択し、［詳細設定］をクリックします。

印刷設定画面が表示されます。

3　必要に応じて設定を変更します。

プリンタードライバーの設定画面については、「プリンタードライバーの設定画面」（2-6 ページ）を参照してください。

❏ プリンターアイコンのメニューから表示する場合

1　プリンターの画面を開きます。

● Windows 7 の場合
［スタート］メニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。

● Windows Vista ／ Windows Server 2008 ／ Windows Server 2008 R2 の場合
［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「ハードウェアとサウンド」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

● Windows XP Professional ／ Windows Server 2003 の場合
［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

● Windows XP Home Edition の場合
［スタート］メニューから「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。

● Windows 2000 の場合
［スタート］メニューから「設定」→「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。

2　プリンターアイコンを右クリックし、［印刷設定］をクリックします。

Windows 7 の場合で、本製品用のプリンタードライバーを２つ以上インストールしている場合は、［印刷設定］を選択した後、設定したいプリンタードライバーをクリックします。

3　プリンタードライバーの設定を変更します。

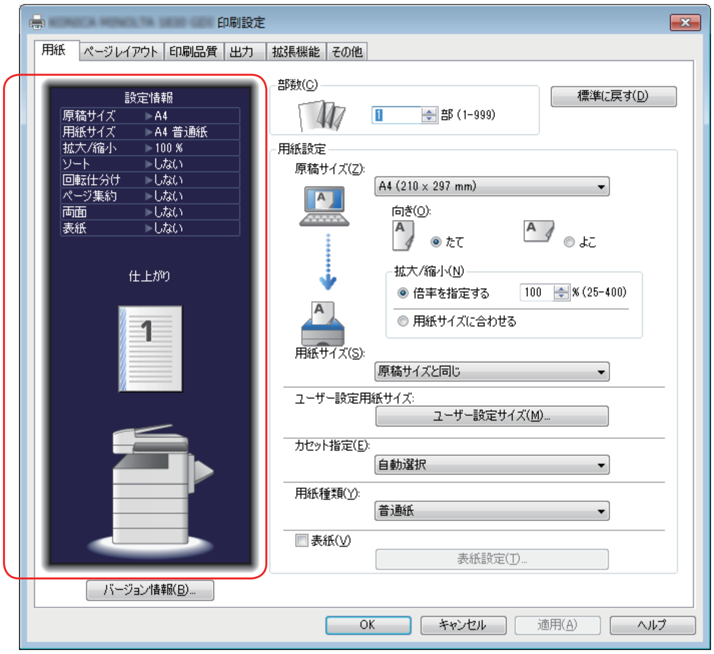
プリンタードライバーの設定画面については、「プリンタードライバーの設定画面」（2-6 ページ）を参照してください。

プリンタードライバーの設定画面

共通ボタンと表示

印刷設定画面の各タブ共通のボタンと表示の説明をします。

設定情報エリア



項目	説明
[OK]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存され、印刷設定画面が閉じます。
[キャンセル]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存されずに、印刷設定画面が閉じます。
[適用]	このボタンをクリックすると、変更した設定が保存されます。印刷設定画面は閉じません。 お使いの Windows のバージョンによっては、[適用] ボタンが表示されません。
[ヘルプ]	このボタンをクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。
[標準に戻す]	このボタンをクリックすると、表示しているタブの設定値を出荷時設定に戻します。
設定情報エリア	現在の印刷設定を表示します。
[バージョン情報]	このボタンをクリックすると、プリンタードライバーのバージョン情報が表示されます。

「用紙」タブ



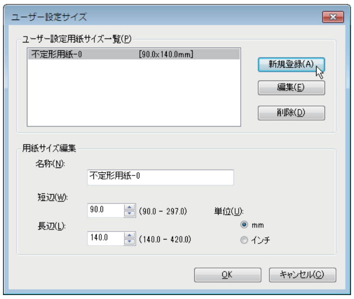
項目	説明
部数	プリントする部数（1 ～ 999 部まで）を指定します。
用紙設定	プリントする用紙に関する設定を行います。
原稿サイズ	プリントする原稿のサイズを選択します。
向き	プリントする原稿の向きを指定します。
拡大／縮小	・倍率を指定する 25 % ～ 400 % の範囲で、任意の倍率を指定できます。 倍率を変更した場合、用紙のサイズによっては文書が欠けたり余白ができたりします。 ・用紙サイズに合わせる 指定した用紙のサイズに合わせて、自動的に倍率が調整されます。
用紙サイズ	プリントする用紙のサイズを選択します。 アプリケーションソフトウェアによっては、アプリケーションソフトウェアで設定された用紙サイズが、プリンタードライバーの設定より優先されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトウェアとプリンタードライバーの用紙サイズを、同じサイズに設定してください。
ユーザー設定用紙サイズ	任意サイズの用紙を登録したり、編集や削除をしたりするときに、このボタンをクリックします。ユーザー設定用紙サイズは、50 種類まで登録できます。→「ユーザー設定用紙サイズを登録する」（2-8 ページ）
カセット指定	印刷に使用する用紙カセットまたは手差しトレイを指定します。
用紙種類	印刷する用紙の種類を指定します。 普通紙以外の用紙を使用する場合は、手差しトレイに用紙をセットしてください。
表紙	1 枚目に使用する用紙を、別にしたいときに設定します。 この機能を使用するには、「表紙」のチェックボックスをクリックし、「表紙設定」から 1 枚目に使用したい用紙がセットされている用紙カセットを選択します。

❑ ユーザー設定用紙サイズを登録する

1 ［ユーザー設定サイズ］をクリックします。

ユーザー設定サイズ画面が表示されます。

2 ［新規登録］をクリックします。



3 ユーザー設定サイズの名称を変更する場合は、「名称」に名称を入力します。

20 文字まで入力できます。

4 用紙の短辺、長辺の長さを入力します。

長辺を短辺より短く設定したときは、設定後に短辺と長辺の値が入れ替わります。

5 ［OK］をクリックして、登録完了します。

他のサイズを登録するときは、手順 1 から操作を繰り返します。

❑ ユーザー設定用紙サイズを編集する

1 ユーザー設定用紙サイズ一覧から、ユーザー設定サイズを選択し、［編集］をクリックします。

2 変更したい項目を設定します。

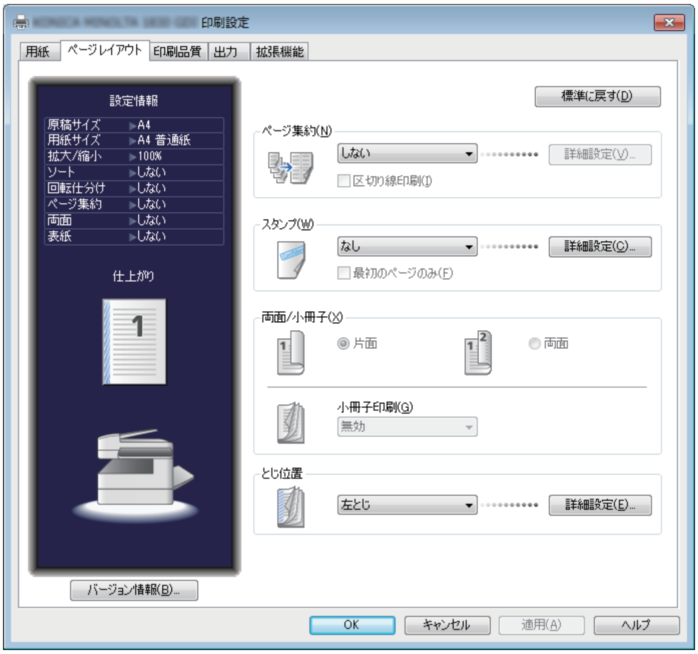
3 ［OK］をクリックして、完了します。

❑ ユーザー設定用紙サイズを削除する

1 ユーザー設定用紙サイズ一覧から、ユーザー設定サイズを選択し、［削除］をクリックします。

2 ［OK］をクリックして、完了します。

「ページレイアウト」タブ



項目		説明
ページ集約		連続する 2、4、または 8 枚のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷することができます。 集約機能での倍率は、すべて自動倍率に固定されます。任意倍率の設定はできません。
	区切り線印刷	チェックを入れると、1 枚の用紙にまとめたページの境界に区切り線をプリントします。
	詳細設定	クリックすると、「配置順設定」画面が表示されます。「配置順設定」画面では、集約するページの配置を設定できます。
スタンプ		この機能は、PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。 アプリケーションソフトウェアで作成した印刷データに、スタンプ（印刷データの背面に印刷される文字）を重ねて印刷することができます。 スタンプは初期登録済みの 11 種類を含めて、最大 20 種類まで登録できます。
	最初のページのみ	最初のページだけにスタンプをつけたいときに、チェックします。
	詳細設定	クリックすると、「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。 スタンプの編集･削除ができます。→「スタンプを追加する」(2-10 ページ)
両面 / 小冊子		この機能は使用できません。
とじ位置		とじしろの位置を指定し、［詳細設定］でとじしろの幅を設定できます。
	詳細設定	クリックすると、「とじしろ詳細設定」画面が表示されます。 「とじしろ詳細設定」画面では、とじしろの幅を設定できます。

補 足

- 「スタンプ」機能は PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。
- PCL プリンタードライバーを使用するには、イメージコントローラー（オプション品）が必要です。

❑ スタンプを追加する

1 スタンプの［詳細設定］をクリックします。
「スタンプ詳細設定」画面が表示されます。

2 ［新規登録］をクリックします。
「マル秘」というスタンプが自動的に設定されます。

3 「名称」に、スタンプの名称を入力します。
30 文字まで入力できます。

4 「文字列」に、スタンプにしたい文字を入力します。
30 文字まで入力できます。

5 各種設定（フォント、サイズ、角度など）をします。

6 入力終了後、［OK］をクリックして完了します。

❑ スタンプを編集する

1 変更したいスタンプを選択して、［編集］をクリックします。

2 変更したい項目を設定します。

3 編集後、［OK］をクリックして完了します。

❑ スタンプを削除する

1 削除したいスタンプを選択して、［削除］をクリックします。

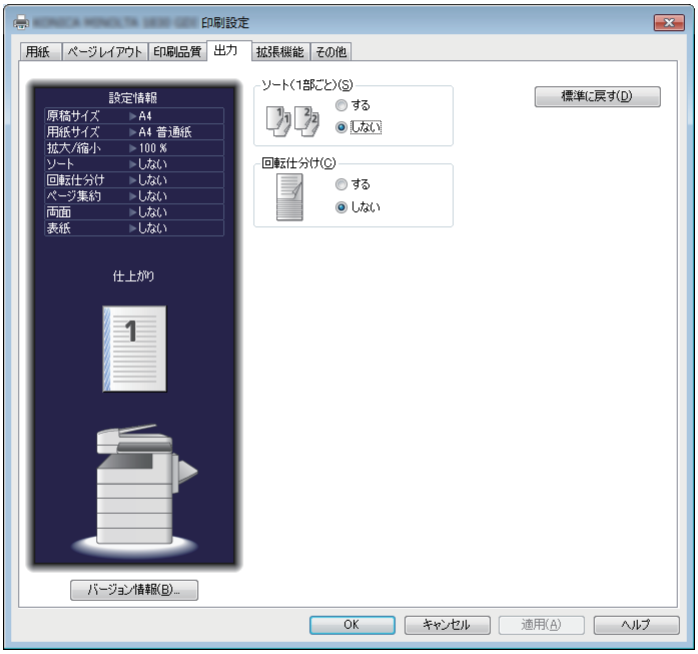
2 ［OK］をクリックして完了します。

「印刷品質」タブ



項目	説明
トナー節約	「する」を選択すると、トナーの消費量を減らすことができます。 印刷が薄くなる場合があります。
解像度	印字解像度を指定します。「300 × 300 dpi」または「600 × 600 dpi」が選択できます。 「300 × 300 dpi」に設定した場合に「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかすれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、「600 × 600 dpi」に変更してください。
印字濃度	印字濃度を調整できます。初期値に戻すときは、[初期値]をクリックします([標準に戻す]をクリックしても印字濃度は初期値に戻りません)。
オプション設定(GDI プリンタードライバーの場合)	「グラフィックエンハンスドモード」([詳細設定]をクリックします) 通常の印刷方法で印刷できない場合に使用してください。印刷結果に問題がない場合には設定を変更しないでください。
オプション設定(オプションの PCL プリンタードライバーの場合)	「TrueType フォント印刷方法」 ・自動 TrueType フォントをプリンター搭載フォントで印刷します。プリンターに搭載されていないフォントは、アウトラインデータとしてプリンターへ送ります。 ・アウトライン すべての TrueType フォントをアウトラインデータとしてプリンターへ送ります。 ・ビットマップ TrueType フォントをビットマップ画像としてプリンターへ送ります。 正しく文字が印刷できない場合は、「ビットマップ」を選択してください。 ※「ビットマップ」を選択した場合に印字解像度が「300 × 300 dpi」に設定されていると、「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかすれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、印字解像度を「600 × 600 dpi」に変更してください。 ※ 拡大/縮小機能を使用する場合は、TrueType フォント印刷方法を「自動」または「アウトライン」に設定してください。

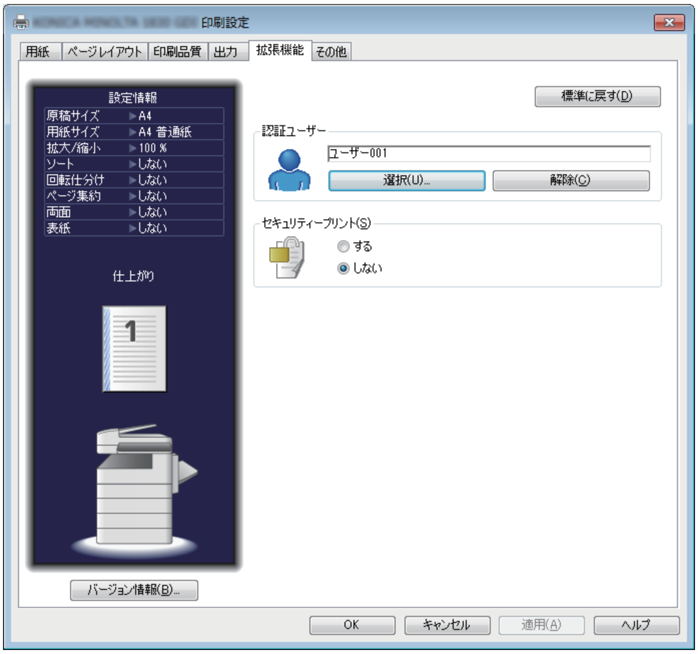
「出力」タブ



項目	説明
ソート（1 部ごと）	「する」に設定すると、部数ごとにそろえて仕分けします。 「しない」に設定すると、ページごとに仕分けします。
回転仕分け	回転仕分けを「する」にした場合、ソートが「する」のときは、部数ごとに用紙の向きを変えて仕分けします。ソートが「しない」のときは、ページごとに用紙の向きを変えて仕分けします。 補 足 ・プリント部数が 1 部の場合は、「回転仕分け」はしません。 ・回転仕分けできる用紙のサイズは A4 と Letter で、同じサイズの用紙が縦、横ともに別々の用紙カセット（手差しトレイでも可）にセットされていなければなりません。 ・「回転仕分け」を ON にすると、「用紙」タブの「カセット指定」が「自動選択」に、「用紙種類」が「普通紙」に自動的に設定されます。 ・アプリケーションソフトウェアのソート機能を有効にしている場合、「回転仕分け」が正しく動作しないときがあります。

「拡張機能」タブ

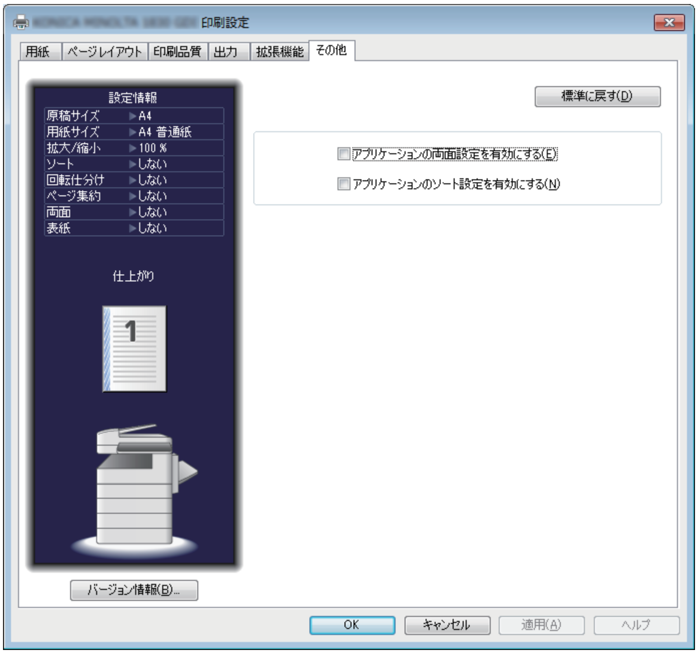
この機能は、bizhub 1830 では使用できません。また、「拡張機能」タブにある機能を使用するには、Information server 5（bizhub 1830f 用オプション品）が必要です。



項目	説明
認証ユーザー	セキュリティープリントで認証するユーザーを選択します。認証ユーザーは、Information server 5 に登録されているユーザーから選択します。 また、Information server 5 でユーザーごとのプリント枚数を管理している場合は、ここで選択されたユーザーの使用枚数としてカウントされます。 認証ユーザーを選択または変更する場合は、[選択] をクリックし、ユーザー名のリストからユーザーを選択し、パスワードを入力して、[OK] をクリックします。 認証ユーザーをクリアする場合は、[解除] をクリックします。
セキュリティープリント	この機能を設定するには、先に認証ユーザーを選択する必要があります。 セキュリティープリント機能を使用する場合は、「する」を選択します。 →「セキュリティープリントをする」(3-12 ページ)

「その他」タブ

必要に応じて設定を行います。



項目	説明
アプリケーションの両面設定を有効にする	この機能は使用できません。
アプリケーションのソート設定を有効にする	アプリケーション側で「部単位で印刷」（ソート）を有効にした場合に、正しくソートできないときにチェックを入れます。

補 足

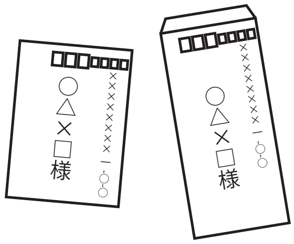
「アプリケーションの両面設定を有効にする」は使用できません。

第３章

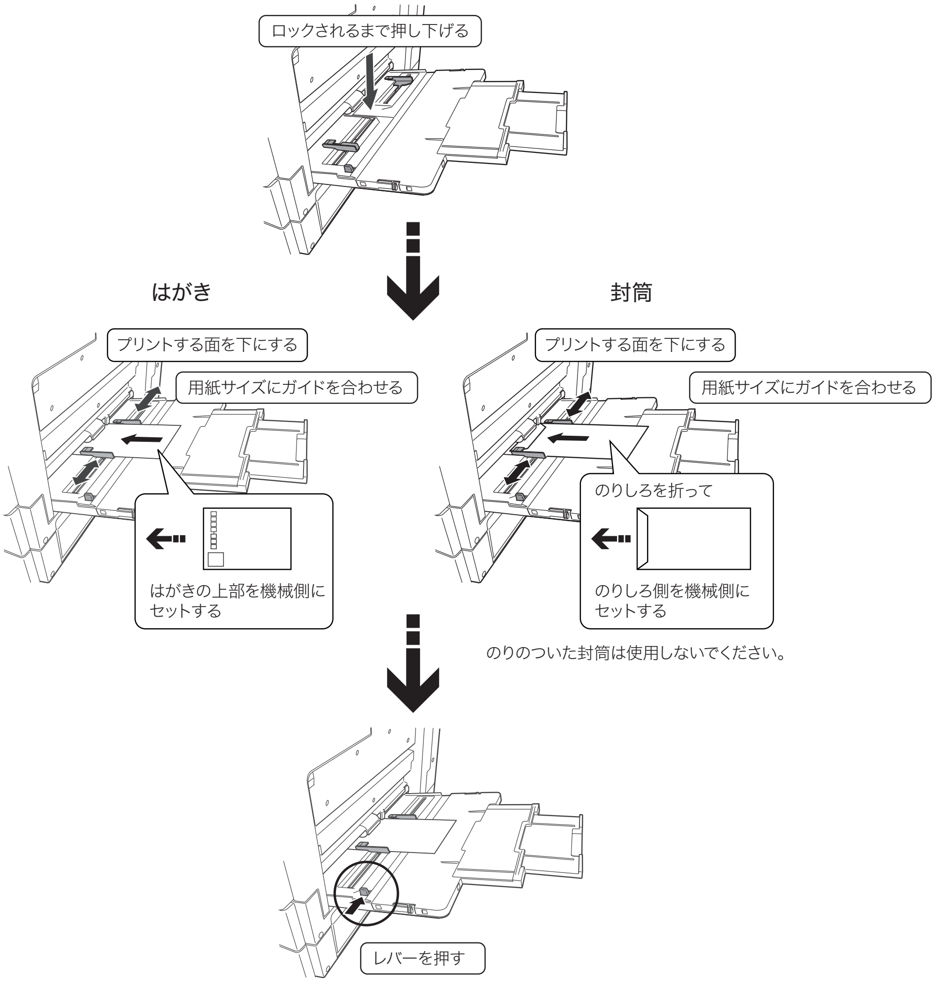
おもなプリント機能の紹介

はがきや封筒にプリントする

はがきや封筒にプリントする方法について説明します。



1 はがき、または封筒を手差しトレイにセットします。



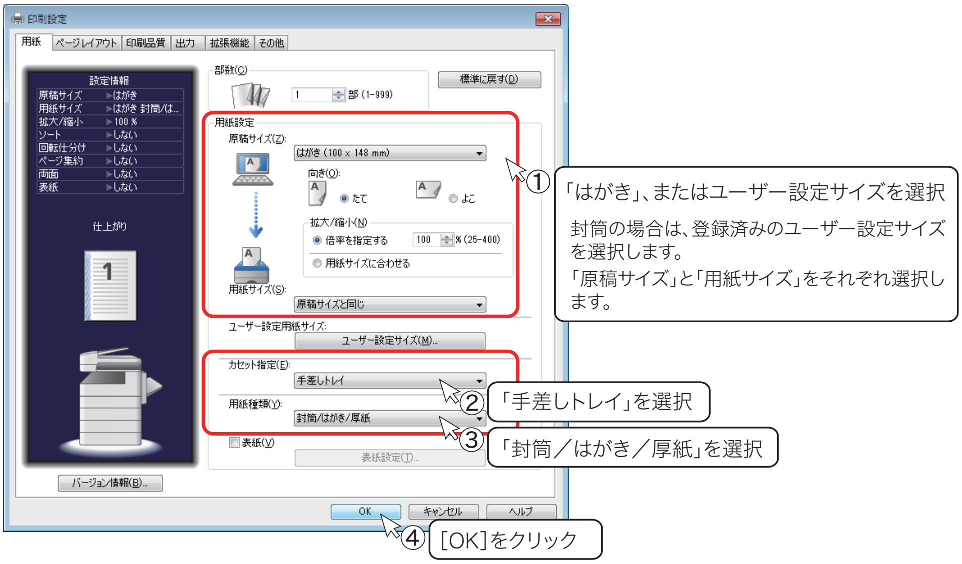
補 足

封筒にプリントする場合は、ユーザー設定用紙サイズとして封筒のサイズ登録が必要です。登録のしかたについては、「ユーザー設定用紙サイズを登録する」（2-8 ページ）を参照してください。

2 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

3 **プリンタードライバーの設定を行います。**



4 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

- プリンタードライバー設定画面の表示のしかたについては、「印刷設定画面を表示する」（2-5 ページ）を参照してください。
- 必要に応じて、原稿の「向き」や「拡大／縮小」などの設定を行います。
- 本製品の手差しトレイに用紙がセットされると、用紙サイズ、用紙種類の確認画面が表示されます。

手差しトレイに用紙がセットされました。
現在の設定でよろしいですか？
用紙サイズ　：はがき
用紙種類　：封筒/はがき/厚紙
はい　いいえ

「用紙サイズ」が「はがき」（封筒の場合は、「不定形」）になっていない場合は、［いいえ］を押します。［いいえ］を押すと以下の画面が表示されます。

手差し用紙
用紙サイズ:A4▯
用紙種類　：普通紙
不定形登録/変更
閉じる　確定

「用紙サイズ」を「はがき」に設定します。封筒の場合は、登録した不定形サイズを選択します。

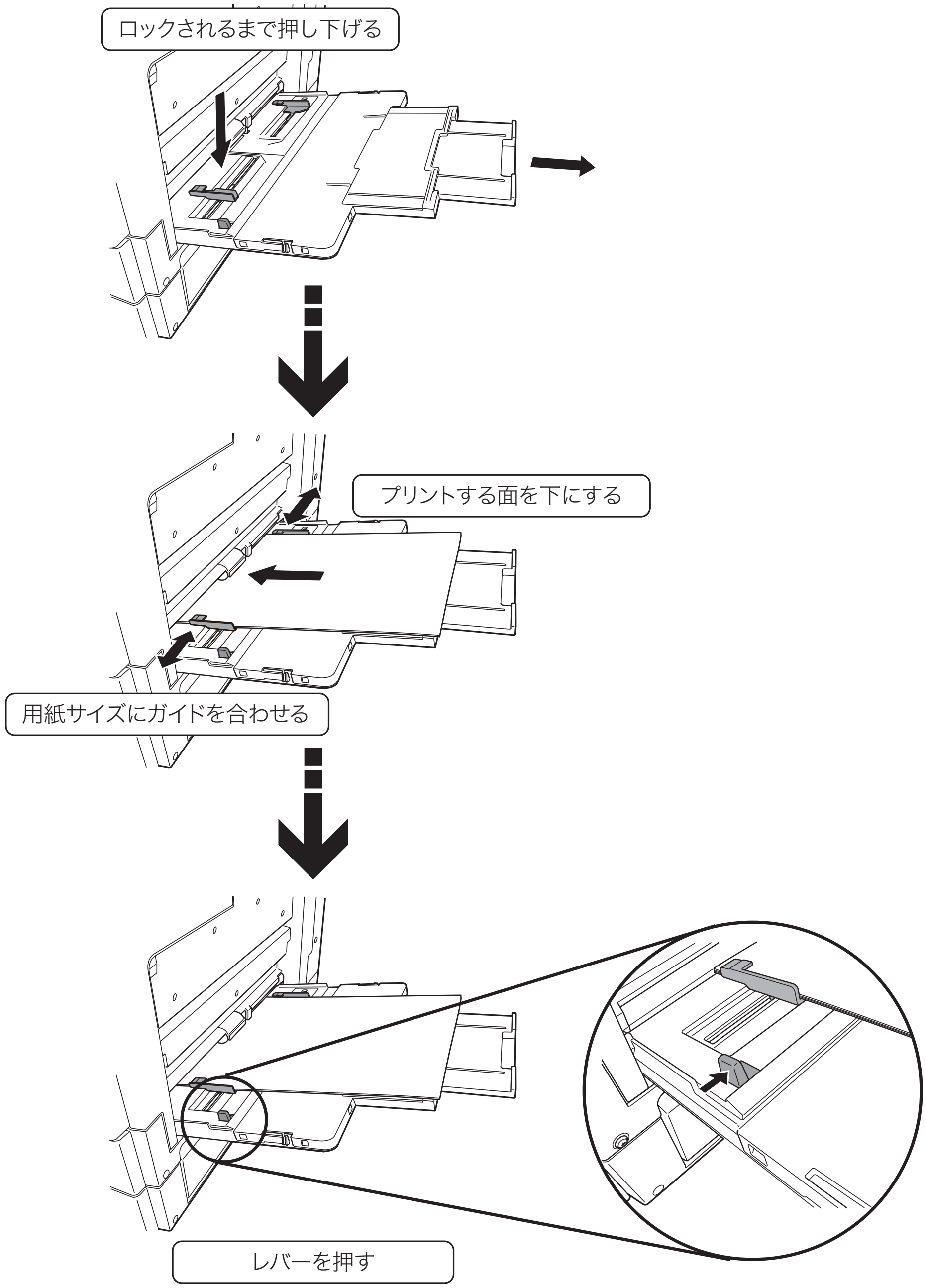
定形サイズ以外の用紙にプリントする

定形サイズ以外の用紙にプリントするときは、手差しトレイを使います。
ここでは、手差しトレイの用紙にプリントする方法を説明します。

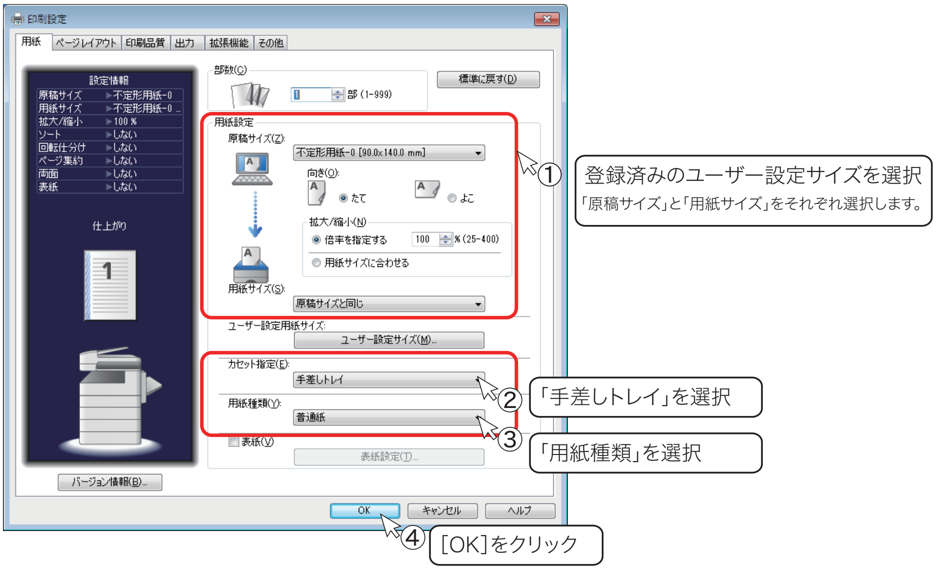
1 **プリンタードライバーに用紙サイズを登録します。**

登録のしかたについては、「ユーザー設定用紙サイズを登録する」（2-8 ページ）を参照してください。

2 **手差しトレイにセットします。**



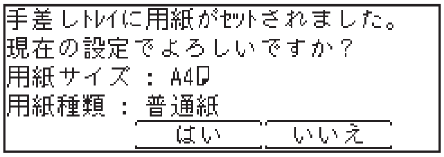
3 プリンタードライバーの設定を行います。



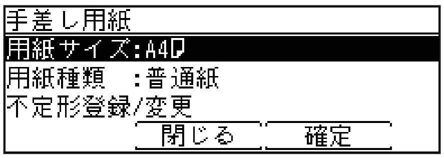
4 印刷画面で［印刷］をクリックします。

補 足

- プリンタードライバー設定画面の表示のしかたについては、「印刷設定画面を表示する」(2-5 ページ) を参照してください。
- 必要に応じて、原稿の「向き」や「拡大／縮小」などの設定を行います。
- 本製品の手差しトレイに用紙がセットされると、用紙サイズ、用紙種類の確認画面が表示されます。

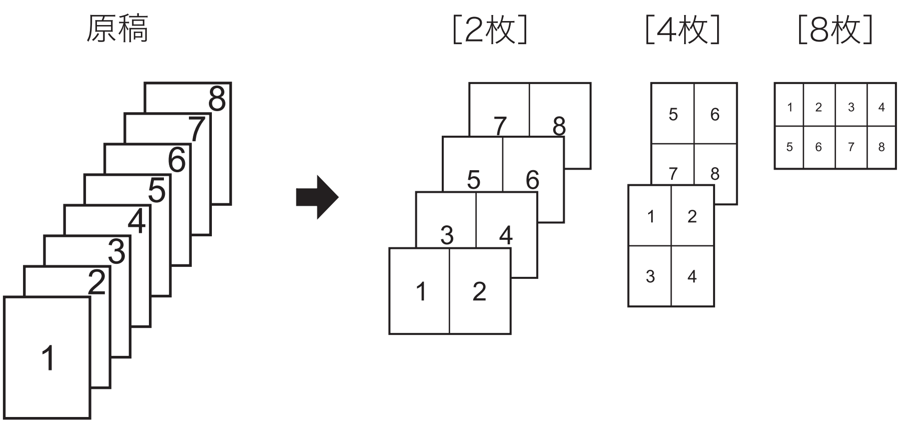


表示された設定で良い場合は［はい］を押します。
設定を変更する場合は、［いいえ］を押します。［いいえ］を押すと以下の画面が表示されます。



変更したい項目を選択して［確定］を押すと、設定変更できます。
不定形サイズの用紙や用紙種類を登録する場合は、「不定形登録／変更」で設定します。

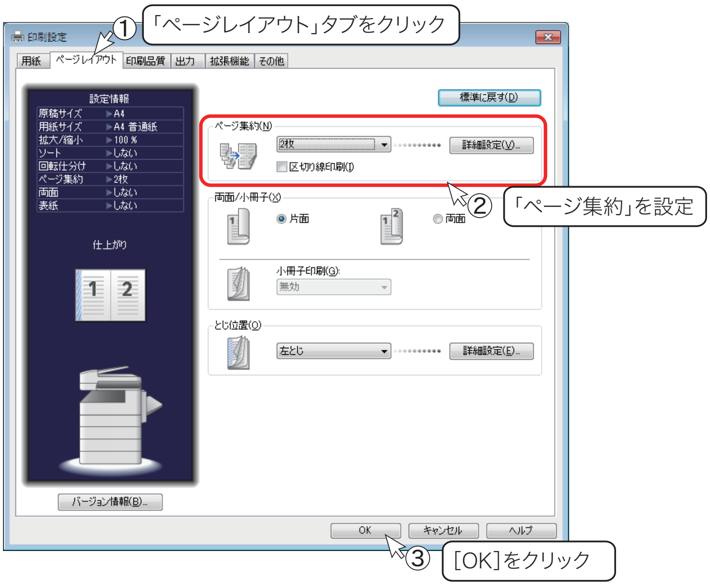
1 枚の用紙にまとめる



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



・区切り線をプリントするときは、「区切り線印刷」のチェックボックスにチェックを入れます。
・ページの配置順を変更するときは、「詳細設定」をクリックして、ページの配置順を設定します。

3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

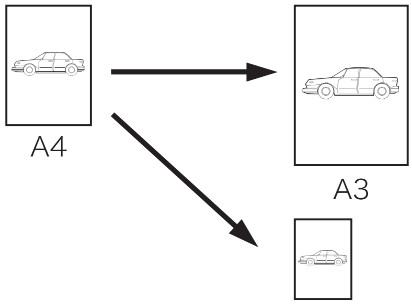
補 足

「両面 / 小冊子」機能は使用できません。

拡大／縮小してプリントする

用紙サイズに合わせる

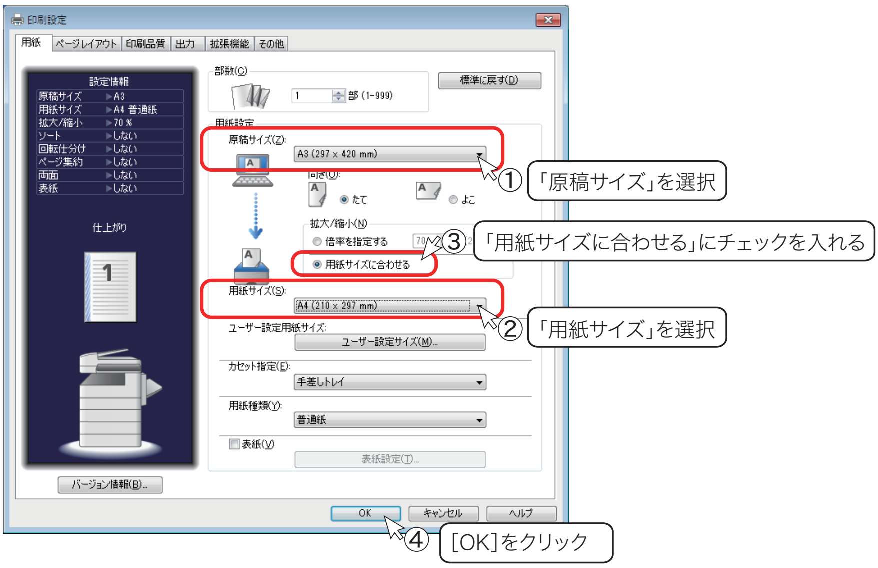
指定した用紙サイズに合わせて拡大または縮小の倍率を自動設定します。
ここでは、A3 サイズの原稿を A4 サイズの用紙にプリントする操作方法を説明します。



1 **プリント操作を行います。**

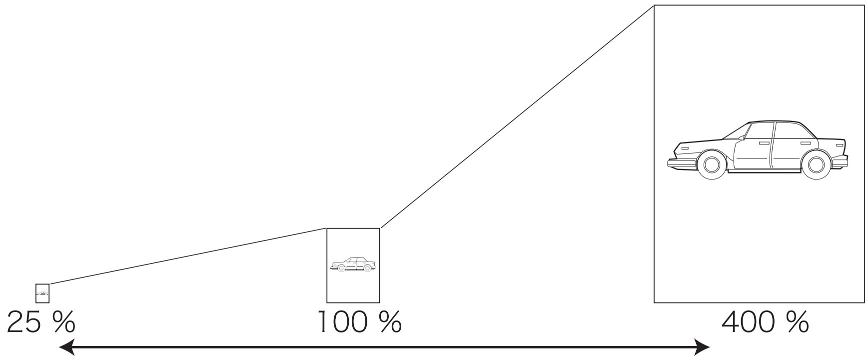
詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

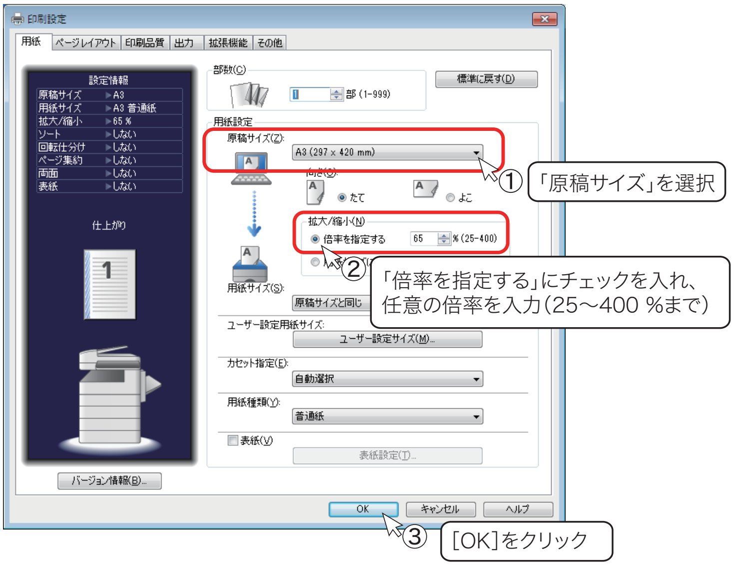
倍率を指定する



1 **プリント操作を行います。**

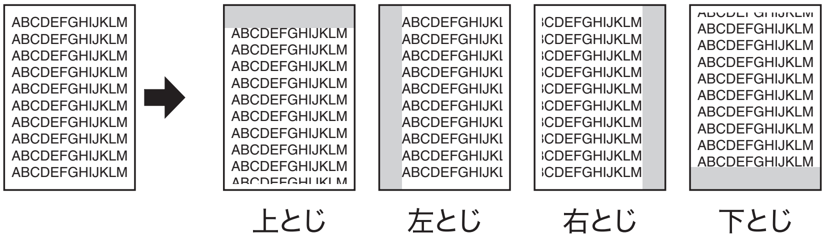
詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



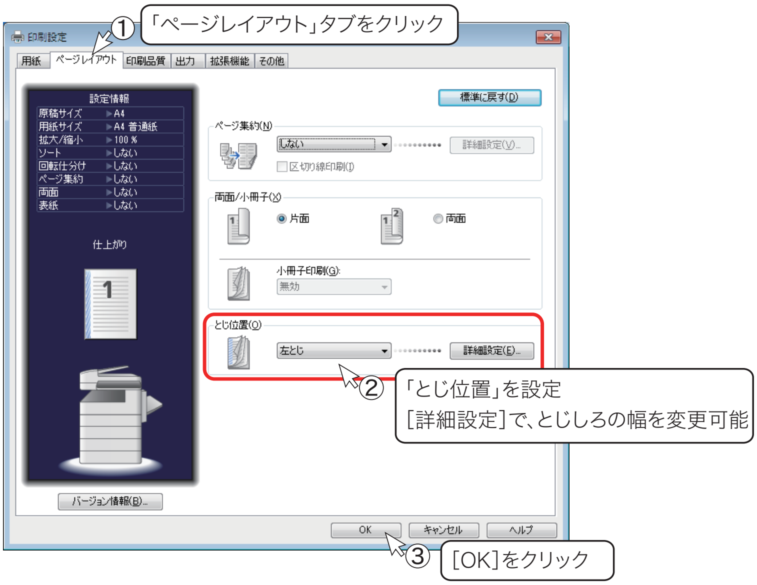
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

余白をつけてプリントする



1 **プリント操作を行います。**
詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



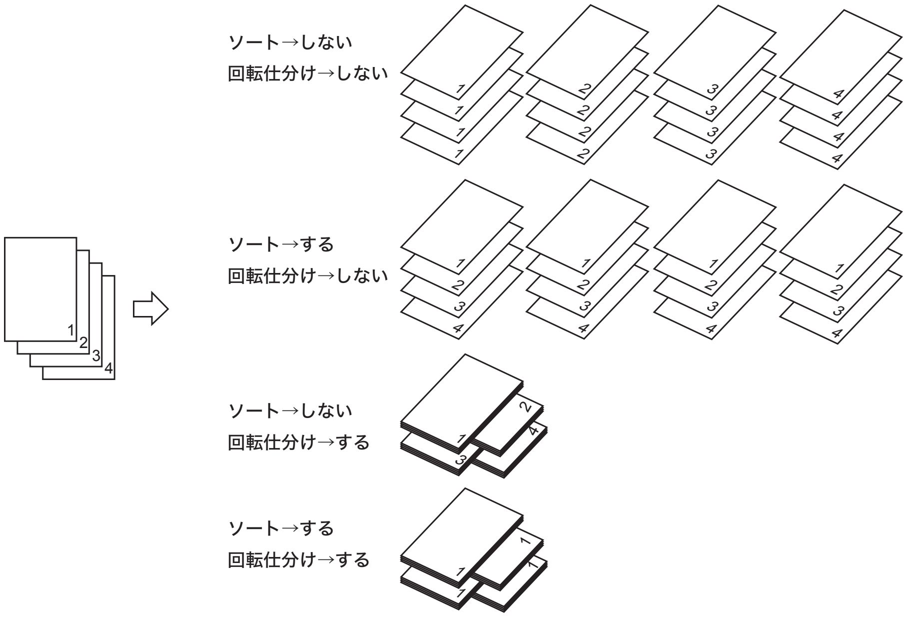
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

- 「ページレイアウト」タブの詳細については、「ページレイアウト」タブ（→ 2-9 ページ）を参照してください。
- 「両面 / 小冊子」機能は使用できません。

仕分けしてプリントする

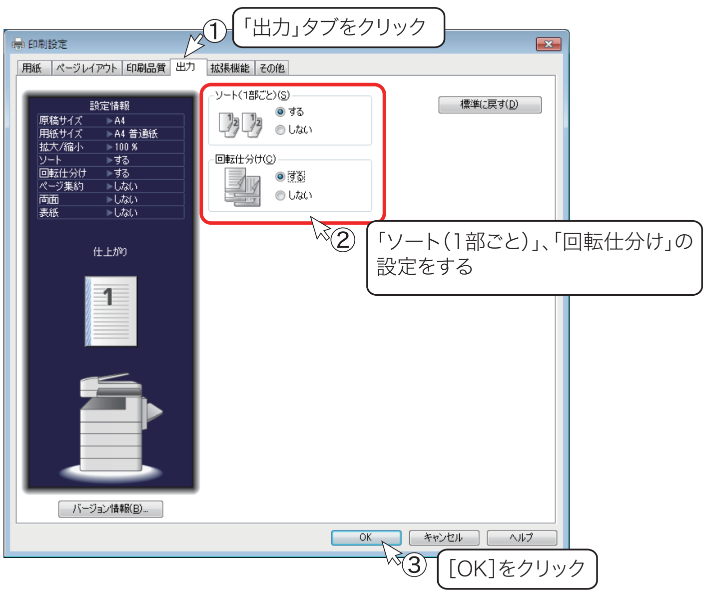
複数枚の文書をプリントするとき、部数ごとにそろえたり（ソート）、90 度回転させたり（回転仕分け）して排出できます。



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



・ソートを行う場合は「する」を選択します。
・回転仕分けを行う場合は「する」を選択します。

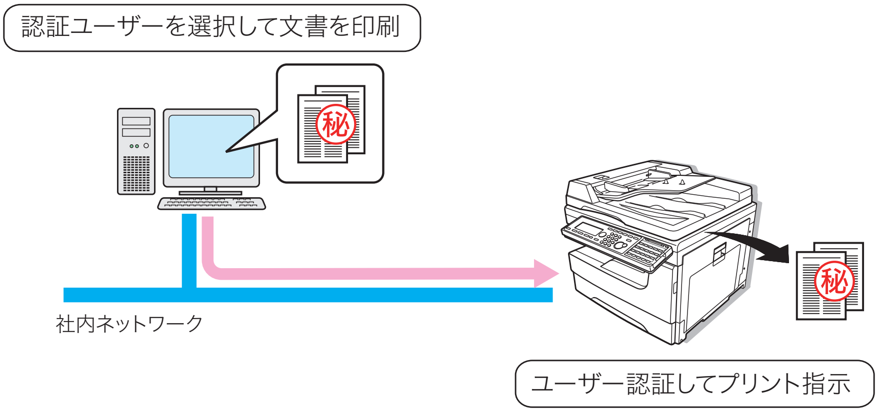
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

- 「回転仕分け」機能の補足事項については、「出力」タブ(→ 2-12 ページ)を参照してください。
- 本体側で「回転仕分け」が「ジョブごと」に設定されている場合は、ジョブごとに回転仕分けされます。「回転仕分け」の設定については、『機器設定・管理編』第 1 章の「用紙に関する設定をする」の「用紙／仕分け設定一覧」を参照してください。

セキュリティープリントをする

この機能は、bizhub 1830 では使用できません。
「セキュリティープリント」は、プリントデータを本機のメモリーに蓄積し、操作パネルでユーザー認証した後にプリントできる機能です。文書の機密性を保持することができます。



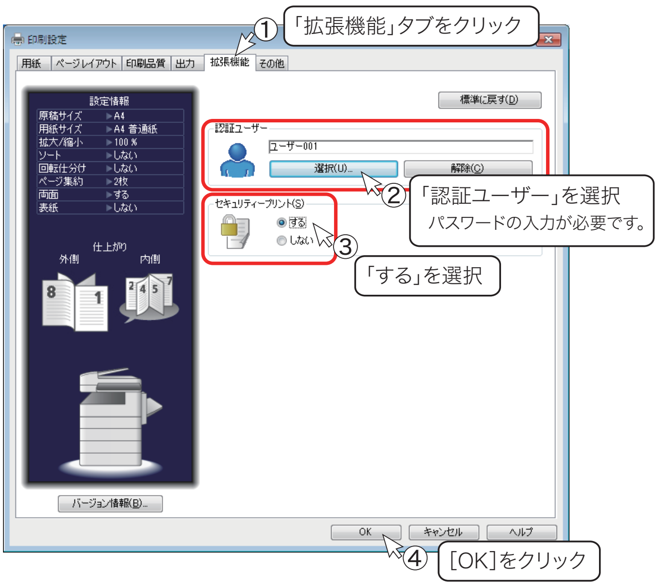
補 足

- セキュリティープリント機能を使うには、Information server 5（bizhub 1830f 用オプション品）が必要です。
- あらかじめ Information server 5 のユーザーが登録されていないと利用できません。ユーザー登録のしかたについては、『Information server 編』第 3 章の「使用するユーザーを登録する」を参照してください。

1 **プリント操作を行います。**

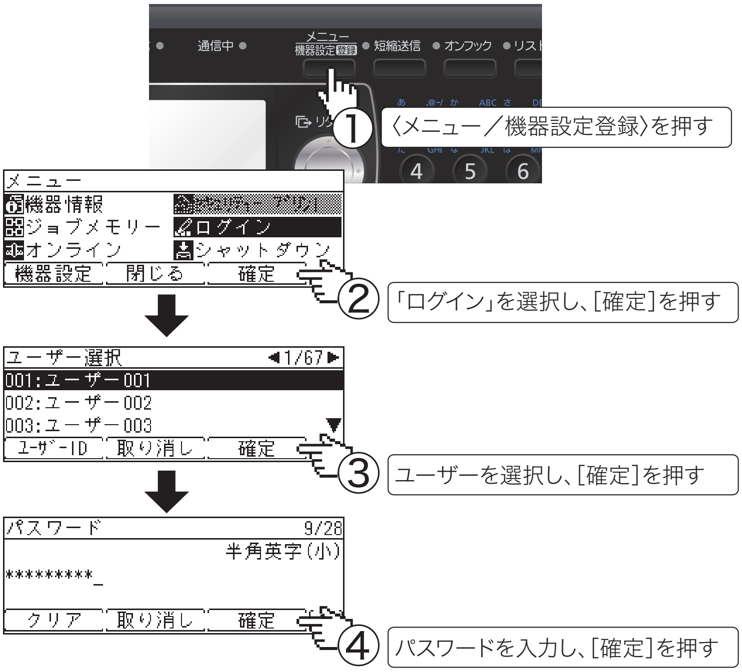
詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



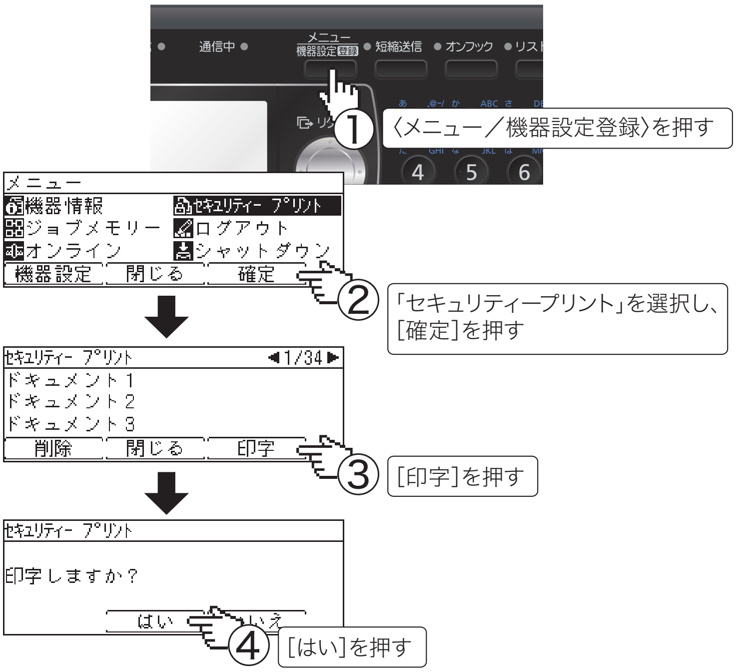
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

4 本機にログインします。

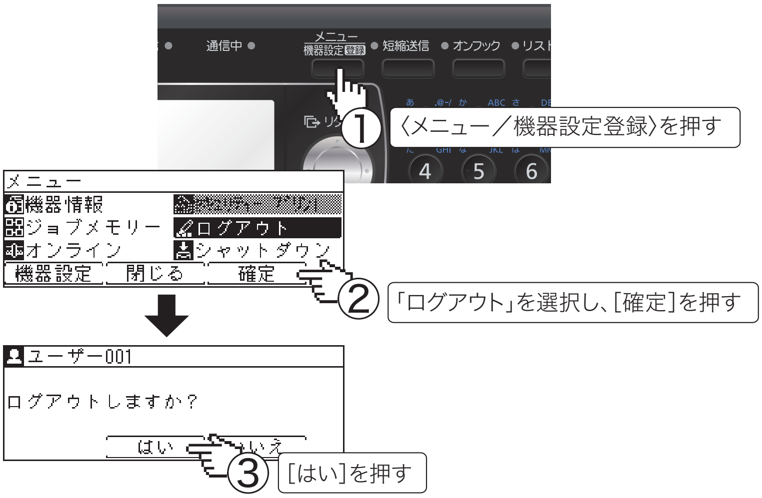


Information server 5 のマシンポリシーの設定によっては、③の手順でユーザー選択画面ではなく、ユーザー ID 入力画面が表示されます。

5 セキュリティープリント指示をします。



6 ログアウトします。



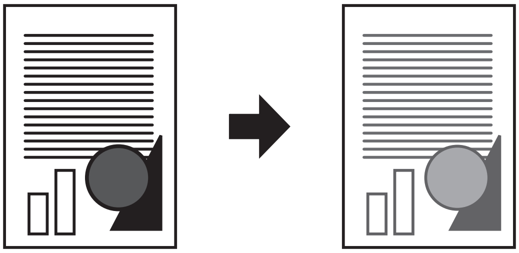
補足

- セキュリティープリント文書は一括してプリントされます。文書を個別にプリントしたり、削除したりすることはできません。
- プリントした後、セキュリティープリント文書は自動的に削除されます。また、一定時間以内にプリントしなかった場合もセキュリティープリント文書が削除されます。自動的に削除する時間は 1 ～ 24 時間の間で設定できます。設定のしかたについては、「セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する」（4-2 ページ）を参照してください。
- セキュリティープリントの操作後は、必ずログアウトしてください。

印刷品質を変更する

トナー節約

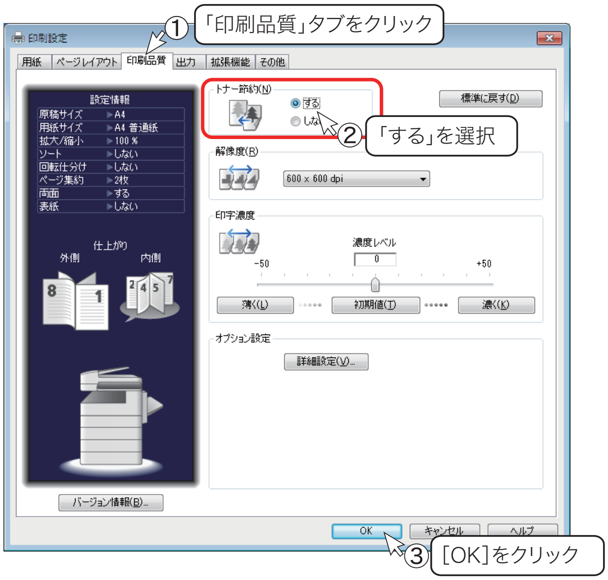
トナーの消費量を少なくしてプリントできます。



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



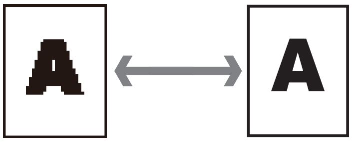
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

「印刷品質」タブの詳細については、「印刷品質」タブ（→ 2-11 ページ）を参照してください。

解像度

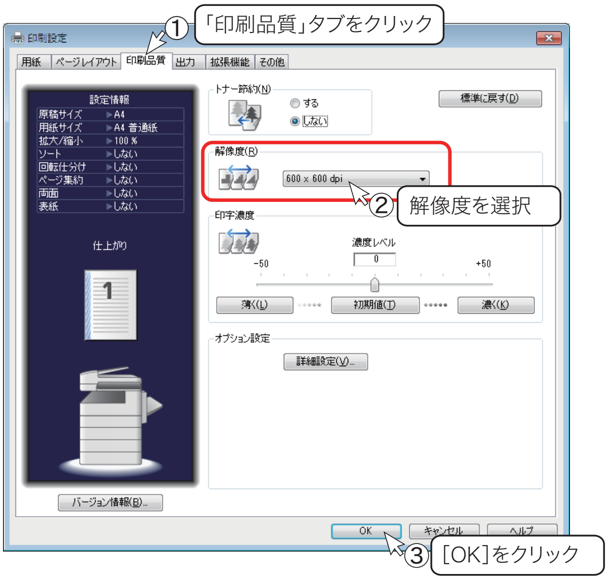
解像度（600 × 600 dpi、300 × 300 dpi）を変更できます。



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

「印刷品質」タブの詳細については、「印刷品質」タブ（→ 2-11 ページ）を参照してください。

印字濃度

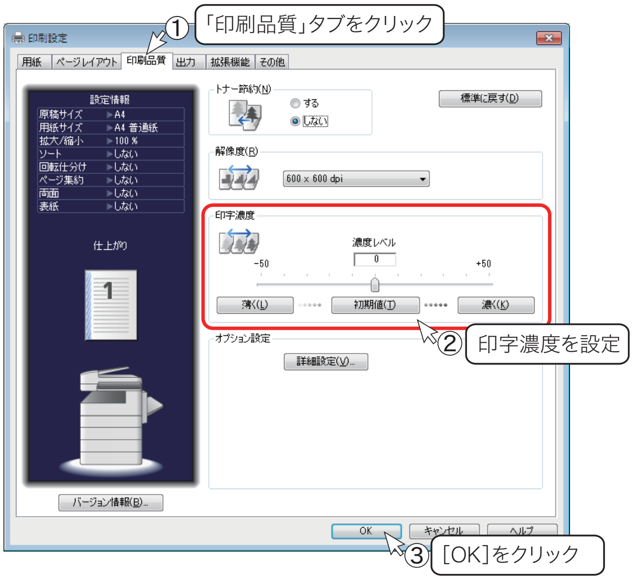
印字濃度レベルを調整できます。濃さ、薄さともに 50 段階で調整できます。



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」(1-3 ページ)を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



3 **印刷画面で[印刷]をクリックします。**

補 足

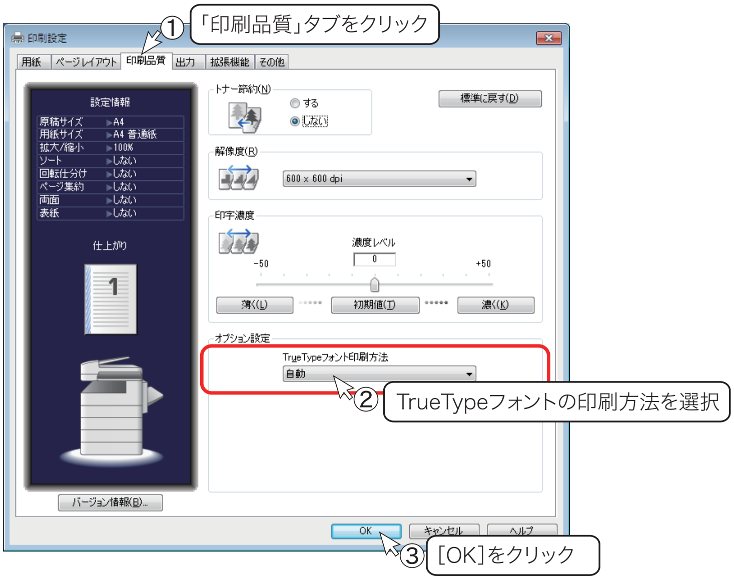
「印刷品質」タブの詳細については、「印刷品質」タブ(→ 2-11 ページ)を参照してください。

TrueType フォント印刷方法

TrueType フォントのプリント方法を指定できます。
この機能は PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。PCL プリンタードライバーをご使用になるには、イメージコントローラー（オプション品）が必要です。

1 **プリント操作を行います。**
詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



「TrueType フォント印刷方法」

・「自動」
TrueType フォントをプリンター搭載フォントで印刷します。プリンターに搭載されていないフォントは、アウトラインデータとしてプリンターへ送ります。

・「アウトライン」
すべての TrueType フォントをアウトラインデータとしてプリンターへ送ります。

・「ビットマップ」
TrueType フォントをビットマップ画像としてプリンターへ送ります。

正しく文字が印刷できない場合は、「ビットマップ」を選択してください。
※「ビットマップ」を選択した場合に印字解像度が 300×300 dpi に設定されていると、「ページ集約」や縮小印刷をしたとき、文字がかすれたり、罫線が見えにくくなったりすることがあります。この場合は、印字解像度を 600×600 dpi に変更してください。
※ 拡大／縮小機能を使用する場合は、TrueType フォント印刷方法を「自動」または「アウトライン」に設定してください。

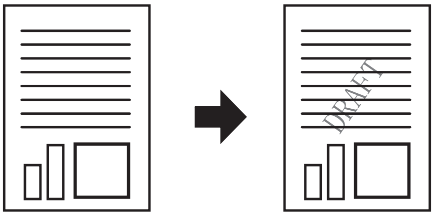
3 **印刷画面で［印刷］をクリックします。**

補 足

「印刷品質」タブの詳細については、「印刷品質」タブ（→ 2-11 ページ）を参照してください。

スタンプを付ける

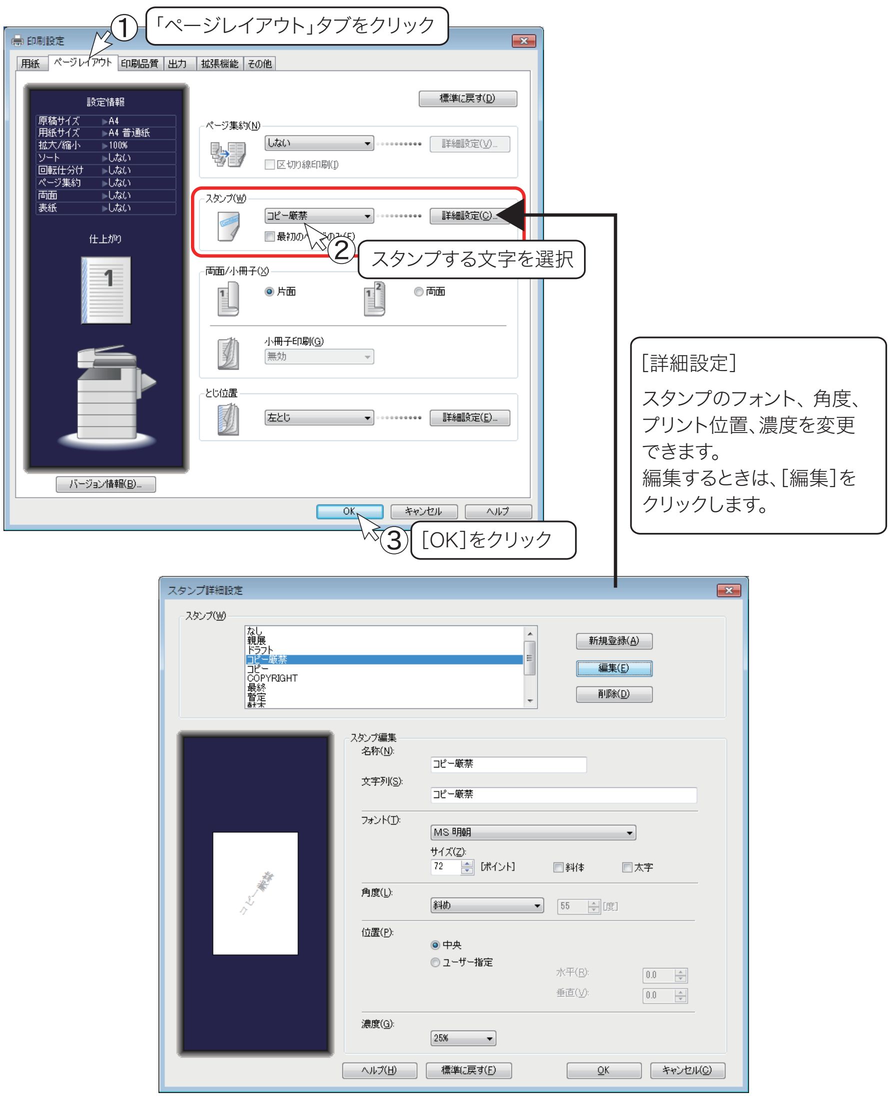
この機能は PCL プリンタードライバーでのみ表示されます。PCL プリンタードライバーをご使用になるには、イメージコントローラー（オプション品）が必要です。



1 **プリント操作を行います。**

詳しくは、「基本的な印刷のしかた」（1-3 ページ）を参照してください。

2 **プリンタードライバーの設定を行います。**



3 印刷画面で［印刷］をクリックします。

補 足

- 「ページレイアウト」タブやスタンプの［詳細設定］については、「ページレイアウト」タブ（→ 2-9 ページ）を参照してください。
- 「両面 / 小冊子」機能は使用できません。

第 4 章

機器設定

プリンター機能に関する設定

操作パネルで設定できるプリンター関連の設定には、以下の項目があります。
- セキュリティープリント自動削除
- プリンターコントローラー設定

セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する

この機能は、bizhub 1830 では使用できません。
本機に蓄積されたセキュリティープリントの文書は、プリントしたとき、または、ここで設定された時間が経過すると自動的に削除されます。自動削除するまでの時間は、1 ～ 24 時間の間で設定できます。

1 〈メニュー／機器設定登録〉を押します。

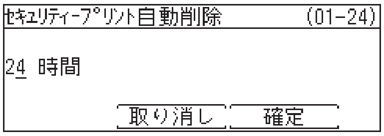
2 [機器設定] を押します。

3 「初期値設定」を選択し、[確定] を押します。

4 「プリンター機能」を選択し、[確定] を押します。

5 「セキュリティープリント自動削除」を選択し、[確定] を押します。

6 テンキーで時間を入力し、[確定] を押します。



プリンターコントローラー設定

この設定は、イメージコントローラー（オプション品）装着時のみ表示されます。
イメージコントローラー装着時にプリンタードライバーで設定ができない場合、この設定内容が反映されます。プリンタードライバーで設定できる場合は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

❑ 設定方法

1 〈メニュー／機器設定登録〉を押します。

2 [機器設定] を押します。

3 「初期値設定」を選択し、[確定] を押します。

4 「プリンター機能」を選択し、[確定] を押します。

5 「プリンターコントローラー設定」を選択し、[確定] を押します。

6 設定する項目を選択し、[確定] を押します。

設定項目については、下記の「プリンターコントローラー設定一覧」を参照してください。

7 設定が終了したら、[閉じる] を押します。

❑ プリンターコントローラー設定一覧

機能	機能説明	設定値
プリント部数	プリント部数を設定します。	1 ～ 999 セット 1 セット
印刷方向	印刷方向を設定します	縦 横
用紙サイズ	用紙サイズを設定します。	A3、A4、A5、B4、B5、はがき、8K、16K、Letter、H.LTR、Legal、Legal 13、F4
給紙カセット	用紙供給元を設定します。 カセット 2 ～ 4 は、増設給紙ユニット（オプション品）が装着されている場合のみ表示されます。	自動 カセット 1 カセット 2 カセット 3 カセット 4 手差しトレイ
用紙種類	用紙種類を設定します。	普通紙 封筒／はがき／厚紙 OHP

機能	機能説明	設定値
フォント	印字する際のフォントを設定します。	Courier、CG Times、LetterGothic、CG Omega、Coronet、NwCentSchlbk、ITCAvantGard、Clarendon、Univers、AntiqOlive、Garamond、Marigold、Albertus、Arial、Symbol、TimesNewRmn、CourierPS、Helvetica、Palatino、ITCBookman、Times、Mincho、Gothic、Windings、ZapfChancery、ZapfDingbats、SymbolPS
シンボルセット	フォントのシンボルセットを設定します。	ISO 60, ISO 15, ISO L1, ISO 11, ISO 6, ISO 4, ISO 69, ISO 21, Legal, ISO L2, ISO 17, PS Math, ISO L5, Win L5, MS Publ, ISO L6, DeskTop, Math-8, Roman-8, Win L2, PC-1004, PC-8TK, Win 3.0, PS Text, PC-8, PC-8 D/N, MC Text, PC-850, ITC Zapf, PI Font, PC-852, Win 3.1j, Win 3.1 Balt, Symbol, Win L1, PC-775, Windings, PC-Cyrillic, PC-Ukrainian, ISO L/Cyr, Win L/Cyr
フォントピッチ	フォントの幅を設定します。	00.44 ～ 99.99 pitch： 10.00 pitch
フォントサイズ	フォントサイズを設定します。	004.00 ～ 999.75 point： 12.00 point (0.25 point 単位で登録できます。)
解像度	解像度を設定します。	300 dpi 600 dpi
タイムアウト時間	データを受信しなくなってから、強制印字するまでの時間を設定します。	00001 ～ 65535 秒： 300 秒
CR/LF 機能	CR/LF を受信したときの動作を設定します。	CR のみ /LF のみ CR+LF/LF のみ CR のみ /LF+CR CR+LF/LF+CR
1 ページ行数	1 ページに印字できる行数を設定します。	自動 手動 (手動を選択した場合は、5 ～ 128 ラインまで設定できます。)

__の付いている値が、工場出荷時の設定です。

第 5 章

ネットワーク設定

TCP/IP 設定

本機をネットワークに接続する場合は、ネットワーク設定を行う必要があります。
ここでは、ネットワークカード（オプション品）を装着した場合の設定について説明します。
Information server 5（bizhub 1830f 用オプション品）をお使いの場合のネットワーク設定については、『Information server 編』第 3 章の「接続環境を設定する」を参照してください。

ネットワーク設定をする

本機の操作パネルでネットワークに関する設定を行います。

1 **〈メニュー／機器設定登録〉を押します。**

2 **［機器設定］を押します。**

3 **「機器管理」を選択し、［確定］を押します。**
管理者パスワードが設定されている場合は、管理者パスワードを入力してください。

4 **「ネットワーク設定」を選択し、［確定］を押します。**

5 **「TCP/IP 設定」を選択し、［確定］を押します。**
・設定項目については、以下の「ネットワーク設定」を参照してください。
・ネットワーク接続速度を変更する場合は、「ネットワーク接続速度切り替え」を選択します。

6 **設定が完了したら、待機画面が表示されるまで繰り返し［閉じる］を押します。**

❑ ネットワーク設定

本機をネットワークに接続する場合は、以下の項目を設定する必要があります。
各設定項目の詳細については、ネットワーク管理者に相談してください。

項目		説明
TCP/IP 設定		IPv4 形式で設定します。 xxx.xxx.xxx.xxx 形式（xxx は数字で 0 〜 255） 0.0.0.0, 255.255.255.255, 127 で始まるアドレスは設定できません。
	IP アドレス自動取得	ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合に、DHCP サーバーから自動的に IPアドレスを取得するかどうかを設定します。 （出荷時設定：ON）
	IP アドレス	本機のネットワーク上の IP アドレスを設定します。 「IP アドレス自動取得」が ON のときは、設定できません。 （出荷時設定：192.168.001.010）
	サブネットマスク	サブネットマスクのアドレスを設定します。 「IP アドレス自動取得」が ON のときは、設定できません。 （出荷時設定：255.255.255.000）
	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイのアドレスを設定します。
ネットワーク接続速度切り替え		「自動」、「100 Mbps －全二重」、「100 Mbps －半二重」、「10 Mbps －全二重」、「10 Mbps －半二重」から選択します。 （出荷時設定：自動）

IP アドレスについて

本機をネットワークに接続するには、IP アドレスの設定が必要です。
IP アドレスの設定を間違えると、正しくネットワークに接続できません。本機に設定できる IP アドレスを、ネットワーク管理者に確認してください。

❑ ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合

ネットワーク上に DHCP サーバーがある場合は、本機をネットワークに接続したとき、自動的に IP アドレスが割り当てられます。
本機に設定された IP アドレスは、以下の手順で確認できます。

1 〈メニュー／機器設定登録〉を押します。
2 「機器情報」を選択し、［確定］を押します。
3 「ネットワーク設定」を選択し、［確定］を押します。

DHCP サーバーから割り当てられる IP アドレスは、固定 IP アドレスになるようにネットワーク管理者に依頼してください。動的 IP アドレス（本機をネットワークに接続し直すと IP アドレスが変わります）の場合は、IP アドレスが変更されるたびにプリンタードライバーの印刷先ポート設定の変更が必要になります。詳しくは、ネットワーク管理者に相談してください。

❑ ネットワーク上に DHCP サーバーがない場合

ネットワーク上に DHCP サーバーがない場合は、手動で本機に IP アドレスを設定します。
また、社内ネットワーク管理者から決められた固有の IP アドレスを設定するように指示された場合も、手動で IP アドレスを設定してください。

Web ブラウザーから設定する

Web ブラウザーから TCP/IP 設定や SNMP 設定ができます。
ここでは、ネットワークカード（オプション品）を装着した場合の設定について説明します。Information server 5（bizhub 1830f 用オプション品）をお使いの場合は、『Information server 編』第 3 章の「接続環境を設定する」を参照してください。

動作環境

Web ブラウザーから本機の設定を行うには、以下の環境が必要です。

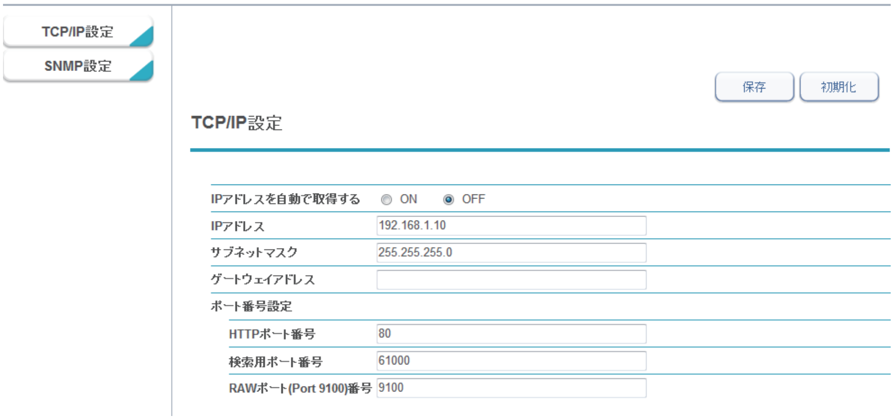
- Windows Server 2008 R2 / Windows Server 2008 / Windows Server 2003 / Windows 7 / Windows Vista / XP / 2000
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以降
- お使いのコンピューターに TCP/IP プロトコルがインストールされていること
- お使いのコンピューターと本機の両方がネットワークに接続されていること

ネットワーク設定画面を開く

1 **Web ブラウザーを起動します。**

2 **Internet Explorer のアドレスバーに、本機に設定した IP アドレスを入力します。**

たとえば、本機に設定した IP アドレスが 192.168.1.10 の場合は、http://192.168.1.10/ と入力し、キーボードの〈Enter〉を押します。



3 **必要な設定を行います。**

設定を出荷時設定にもどす場合は、［初期化］をクリックします。

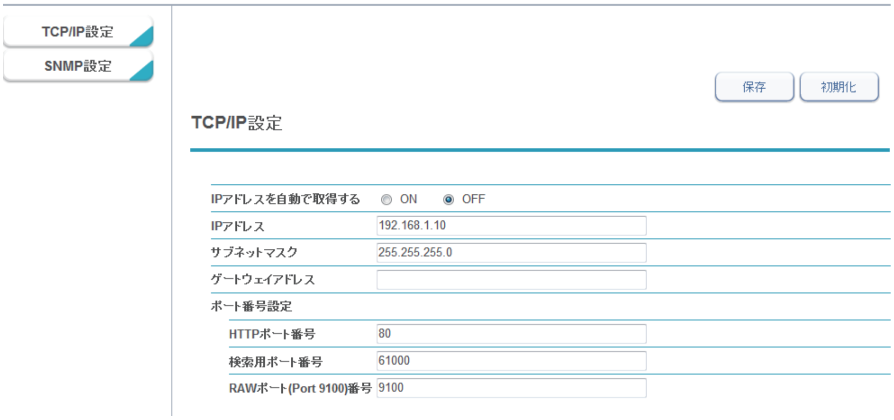
4 **［保存］をクリックして、設定を反映します。**

補 足

- ネットワーク設定画面が表示されない場合は、IP アドレスが正しいか確認してください。→「IP アドレスについて」（5-3 ページ）
- IP アドレスが正しいのに表示されないときは、Web ブラウザーの設定を変更することで表示できる場合があります。→「Web ブラウザーでネットワーク設定画面が開かない」（6-4 ページ）

❑ TCP/IP 設定

ネットワーク設定画面で、［TCP/IP 設定］をクリックします。



項目	説明	設定値
IP アドレスを自動で取得する	DHCP 設定の有効／無効を設定します。 DHCP 設定を有効にするときは「ON」、無効にするときは「OFF」を選択します。	ON OFF
IP アドレス	IP アドレスを入力します。 DHCP 設定が ON のときは、取得している IP アドレスが表示され、編集できません。	IPv4 形式で設定します。 xxx.xxx.xxx.xxx 形式 （xxx は数字で 0 ～ 255） 0.0.0.0, 255.255.255.255, 127 で始まるアドレスは設定できません。
サブネットマスク	サブネットマスクを入力します。 DHCP 設定が ON のときは、取得しているサブネットマスクが表示され、編集できません。	
ゲートウェイアドレス	ゲートウェイを使用しているときは、ゲートウェイアドレスを入力します。	
ポート番号設定		
HTTP ポート番号	HTTP サーバーのポート番号を入力します。	0 ～ 65535: 80
検索用ポート番号	プリンタードライバーインストール時、本機を自動検索するときに使用する UDP のポート番号を入力します。	0 ～ 65535: 61000
RAW ポート（Port9100）番号	RAW ポート番号を設定します。	0 ～ 65535: 9100

__の付いている値が、工場出荷時の設定です。

❑ SNMP 設定

ネットワーク設定画面で、［SNMP 設定］をクリックします。
Windows 2000 をお使いの場合は、この設定はしないでください。

SNMPv1 を選択した場合の画面



項目	説明	設定値
SNMP サービス	SNMP を使用するときに選択します。 使用しないときは「OFF」を選択します。	SNMPv1 SNMPv3 SNMPv3+v1 OFF
機器名称	機器名称を入力します。 半角英数字で 40 文字まで入力できます。	
設置場所	設置されている場所を入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
連絡先	管理者名や連絡先番号などを入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
書き込み可能コミュニティー名	SNMP マネージャーが SNMP エージェント（本機）に書き込みすることを許可するコミュニティー名を入力します。 設定を無効にするときは「OFF」を選択します。 半角英数字で 20 文字まで入力できます。	ON OFF 出荷時設定では、“private” が入力されています。
読み取り専用コミュニティー名	SNMP マネージャーが SNMP エージェント（本機）の情報を読み取ることを許可するコミュニティー名を入力します。 半角英数字で 20 文字まで入力できます。	出荷時設定では “public” が入力されています。
［初期化］	SNMP の設定を出荷時設定にもどすときにクリックします。	
［保存］	設定した内容を保存するときにクリックします。	

__の付いている値が、工場出荷時の設定です。

SNMPv3 を選択した場合の画面



項目	説明	設定値
SNMP サービス	SNMP を使用するときに選択します。 使用しないときは「OFF」を選択します。	
機器名称	機器名称を入力します。 半角英数字で 40 文字まで入力できます。	
設置場所	設置されている場所を入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
連絡先	管理者名や連絡先番号などを入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
コンテキスト名	コンテキスト名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 64 文字まで入力できます。	
読み書き専用ユーザー名	読み書き専用ユーザーのユーザー名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 32 文字まで入力できます。 読み取り専用ユーザー名と同じ名前は登録できません。	
認証パスワード	認証に使用する読み書き専用ユーザーの認証パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	
暗号化パスワード	認証に使用する読み書き専用ユーザーの暗号化パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	

項目	説明	設定値
読み取り専用ユーザー名	読み取り専用ユーザーのユーザー名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 32 文字まで入力できます。 読み書き専用ユーザー名と同じ名前は登録できません。	
認証パスワード	認証に使用する読み取り専用ユーザーの認証パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	
暗号化パスワード	認証に使用する読み取り専用ユーザーの暗号化パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	
認証アルゴリズム	認証アルゴリズムを選択します。	MD5 SHA1
暗号化アルゴリズム	暗号化アルゴリズムを選択します。	DES AES
[初期化]	SNMP の設定を出荷時設定にもどすときにクリックします。	
[保存]	設定した内容を保存するときにクリックします。	

__の付いている値が、工場出荷時の設定です。

SNMPv3+v1 を選択した場合の画面



項目	説明	設定値
SNMP サービス	SNMP を使用するときに選択します。 使用しないときは「OFF」を選択します。	
機器名称	機器名称を入力します。 半角英数字で 40 文字まで入力できます。	
設置場所	設置されている場所を入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
連絡先	管理者名や連絡先番号などを入力します。 半角英数字で 100 文字まで入力できます。	
読み取り専用コミュニティー名	SNMP マネージャーが SNMP エージェント（本機）の情報を読み取ることを許可するコミュニティー名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 20 文字まで入力できます。	出荷時設定では “public” が入力されています。
コンテキスト名	コンテキスト名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 64 文字まで入力できます。	
読み書き専用ユーザー名	読み書き専用ユーザーのユーザー名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 32 文字まで入力できます。	
認証パスワード	認証に使用する読み書き専用ユーザーの認証パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	
暗号化パスワード	認証に使用する読み書き専用ユーザーの暗号化パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を 8 ～ 32 文字まで入力できます。	

項目	説明	設定値
読み取り専用ユーザー名	読み取り専用ユーザーのユーザー名を入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を32 文字まで入力できます。	
認証パスワード	認証に使用する読み取り専用ユーザーの認証パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を8 ～ 32 文字まで入力できます。	
暗号化パスワード	認証に使用する読み取り専用ユーザーの暗号化パスワードを入力します。 スペースと記号を除く半角の英数字を8 ～ 32 文字まで入力できます。	
認証アルゴリズム	認証アルゴリズムを選択します。	MD5 SHA1
暗号化アルゴリズム	暗号化アルゴリズムを選択します。	DES AES
［初期化］	SNMP の設定を出荷時設定にもどすときにクリックします。	
［保存］	設定した内容を保存するときにクリックします。	

__の付いている値が、工場出荷時の設定です。

第 6 章

こんなときには

印刷に関するトラブル

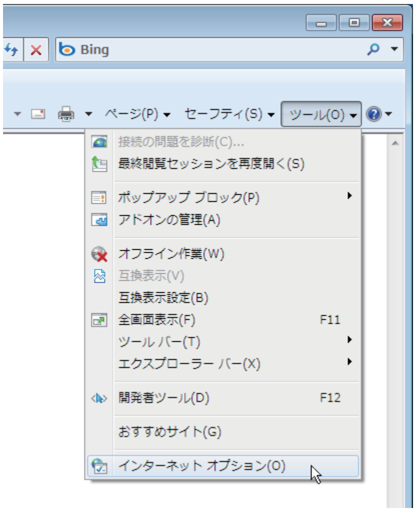
症状	確認項目	対処方法
アラームランプが点灯している	液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？	表示されているメッセージを確認して、対処してください。 →「エラーメッセージ」（6-7 ページ）
印刷できない	電源は ON になっていますか？	本体の電源スイッチの[I]側を押して、電源スイッチを ON にしてください。
	本機がオフライン状態になっていませんか？	オンラインにしてください。 →「オンライン／オフライン」（1-2 ページ）
	USB ケーブルやネットワークケーブルが抜けている、または抜けかけていませんか？	ケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。
	液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか？	表示されているメッセージを確認して、対処してください。 →「エラーメッセージ」（6-7 ページ）
	印刷先ポートは、正しいですか？	プリンタードライバーのプロパティ画面で印刷先ポートが正しいか確認してください。 USB 接続の場合は、USBxxx（xxx はポート番号）、ネットワーク接続の場合は、本体の IP アドレスと同じアドレスの Standard TCP/IP ポートが選択されているか確認してください。 印刷先ポートが違っている場合は、正しいポートに変更してください。
	本体に正しい IP アドレスが設定されていますか？ （ネットワーク接続時のみ）	ネットワーク管理者に確認し、正しい IP アドレスを設定してください。
	正しいプリンタードライバーがインストールされていますか？	先にネットワークプリンタードライバーをコンピューターにインストールした後、プラグアンドプレイでドライバーをインストールした場合、正しいプリンタードライバーがインストールされない場合があります。正しいドライバーがインストールされなかった場合は、プリンターの追加ウィザードでインストールし直してください。 詳しくは、『インストールガイド』第 2 章の「プリンターの追加ウィザードでインストールする」を参照してください。
	大容量のデータを印刷していませんか？	写真などの大容量のデータを印刷すると処理に時間がかかります。処理が終わるまでお待ちください。
はがきにきれいに印刷されない	「用紙種類」の設定を「封筒／はがき／厚紙」にしていますか？	プリンタードライバーの「用紙」タブで、「用紙種類」の設定を「封筒／はがき／厚紙」にしてください。 →「はがきや封筒にプリントする」（3-2 ページ）

症状	確認項目	対処方法
指定した用紙に印刷されない	使用しているアプリケーションソフトウェアの設定が、プリンタードライバーの設定よりも優先された可能性があります。	アプリケーションソフトウェアの用紙サイズの設定を確認してください。次に、プリンタードライバーの設定画面で「原稿サイズ」の設定を確認し、同じサイズに設定してください。
印刷速度が遅い	大容量のデータを印刷していませんか？	写真などの大容量のデータを印刷すると処理に時間がかかります。処理が終わるまでお待ちください。
	本機が節電モードになっていませんか？	本機が節電モード中の場合、印刷を開始するまでに時間がかかる場合があります。 本体側で、節電モードへの移行時間を長くするなどしてください。
文字がグレーに印刷される	アプリケーションソフトウェア上で、文字がカラーに設定されていませんか？	アプリケーションソフトウェア上で、文字色を黒にしてください。
	プリンタードライバーで「トナー節約」機能を設定していませんか？	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで、設定を確認してください。
大容量の印刷ジョブを送信すると、「このドキュメントの印刷に失敗しました」というメッセージが表示されるときがある ［印刷］をクリックしたのに、プリンターが反応せずプリントしない	ご使用のネットワーク環境によっては、標準 TCP/IP ポートのプロトコルが「Raw」になっている場合、このような症状が起こることがあります。	以下の手順で対処することができます。 1. プリンタードライバーのプロパティ画面を開きます。 2.「ポート」タブをクリックします。 3.「ポートの構成」ボタンをクリックし、「標準 TCP/IP ポートモニタの構成」画面を表示します。 4.「プロトコル」で、「LPR」を選択します。 5.「LPR 設定」にある、「LPR バイナリカウントを有効にする」チェックボックスをオンにします。
オプション装置を使った印刷ができない	実際には装着されていないオプション装置を設定していませんか？	装着オプションの設定を確認してください。 →「装着オプション／初期値の設定」(2-2 ページ)
本機に蓄積したセキュリティープリント文書が消えてしまった	セキュリティープリント自動削除時間内にプリントしましたか？ セキュリティープリント文書は、蓄積してから設定した時間が経過すると、自動的に削除されます。	設定時間内にプリントアウトしてください。 セキュリティープリント文書を自動的に削除するまでの時間を変更できます。→「セキュリティープリント文書の自動削除時間を設定する」(4-2 ページ)

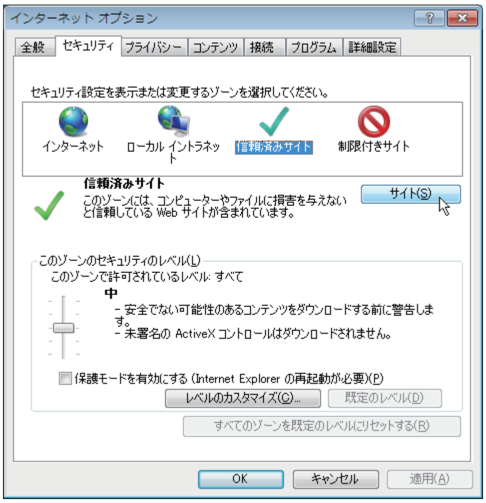
Web ブラウザーでネットワーク設定画面が開かない

<table>
<tr><th>症状</th><th>確認項目</th><th>対処方法</th></tr>
<tr><td rowspan="2">Web ページが開かない（ネットワーク接続の場合）</td><td>ネットワークケーブルが正しく接続されていますか？</td><td>ネットワークケーブルが確実に接続されていることを確認してください。</td></tr>
<tr><td>インターネットエクスプローラー7（IE7）以上をお使いの場合は、セキュリティ設定を確認してください。</td><td>インターネットエクスプローラーのセキュリティ設定を以下のように変更してください。
（以下の画面は、インターネットエクスプローラー7のものです）

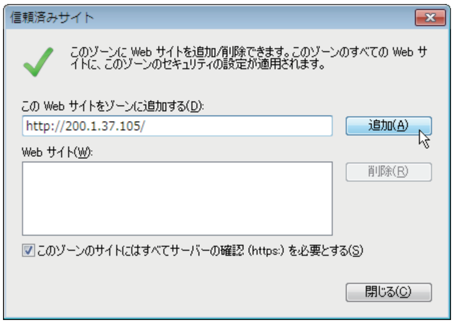
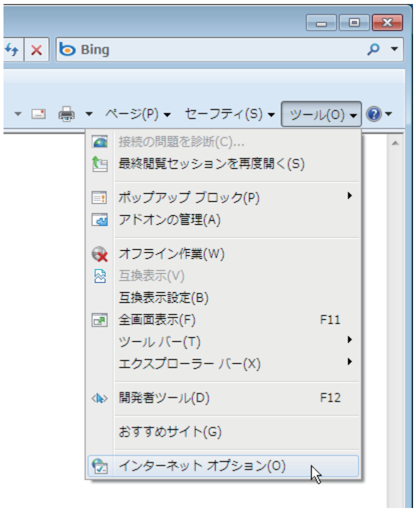
1. インターネットエクスプローラーを起動し、［ツール（D)］をクリックして、メニューから「インターネットオプション」をクリックします。

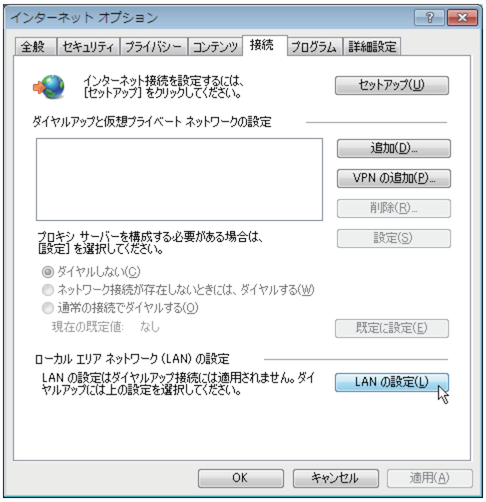
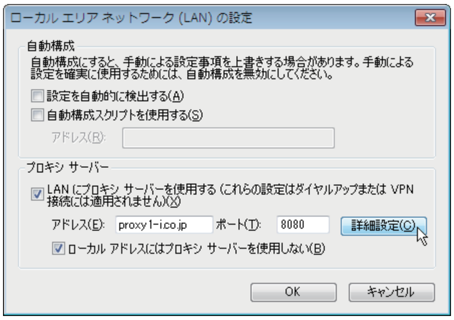
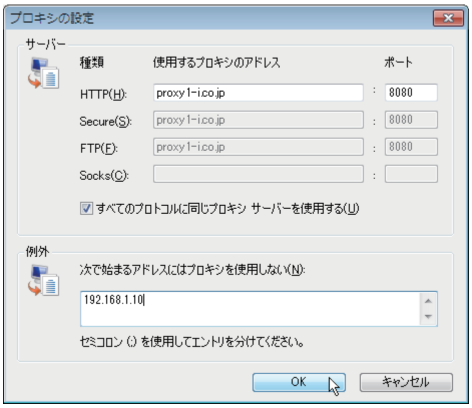


2.「セキュリティ」タブをクリックし、「信頼済みサイト」をクリックします。
3.［サイト］をクリックします。



</td></tr>
</table>

症状	確認項目	対処方法
		4.「この Web サイトをゾーンに追加する」のところに、本機の IP アドレスを以下のフォーマットで入力します。http://xxx.xxx.xxx.xxx（xxx.xxx.xxx.xxx には IP アドレスを入力します） 5.「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認（https:）を必要とする」のチェックマークを外してから、［追加］をクリックします。  6.［閉じる］をクリックし、［OK］をクリックします。
	プロキシサーバーを使っていますか？	プロキシサーバーを使用している場合は、LAN 設定を以下のように変更してください。 （以下の画面は、インターネットエクスプローラー 7 のものです） 1. インターネットエクスプローラーを起動し、［ツール（D)］をクリックして、メニューから「インターネットオプション」をクリックします。 

症状	確認項目	対処方法
		2.「接続」タブをクリックし、［LAN の設定］をクリックします。  3.［詳細設定］をクリックします。  4.「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない」のところに、本機の IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。  5. インターネットオプション画面を閉じます。

エラーメッセージ

主なエラーメッセージとその対策について説明しています。

メッセージ	対処方法
設定した用紙カセット＊が 装着されていません 用紙カセットを自動で印刷する場合 「自動印刷」を押してください	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙カセットが本体に装着されていません。 ほかの用紙カセットを自動で選択して印刷する場合は、［自動印刷］を押します。 印刷を取り消すときは、［印刷中止］を押します。
設定した用紙がありません 用紙をセットしてください	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙が、用紙カセットまたは手差しトレイにセットされていません。 液晶ディスプレイに表示されているサイズの用紙をセットしてください。 印刷を取り消すときは、［印刷中止］を押します。
用紙サイズが違います 用紙をセットしてください	プリンタードライバーまたはアプリケーションソフトウェアで指定した用紙サイズと用紙カセットにセットされている用紙のサイズが違っています。 液晶ディスプレイに表示されている用紙カセットに正しいサイズの用紙をセットしてください。 印刷を取り消すときは、［印刷中止］を押します。
メモリーオーバーのため ソート印刷できません 1 部のみ印刷する場合は 「1 部印刷」を押してください	ソート準備中に、メモリーオーバーしました。 1 部だけ印刷をする場合は、［1 部印刷］を押します。 印刷を取り消すときは、［印刷中止］を押します。
回転仕分けの用紙がありません 回転仕分けせず印刷する場合は 「印刷実行」を押してください	回転仕分けに関する補足を参照してください。 →「回転仕分け」（2-12 ページ）
メモリーオーバーです	印刷中に、メモリーオーバーしました。 メモリーが空きしだい、自動的に印刷を再開します。 印刷を中止するときは、「印刷ジョブの中止のしかた」（1-4 ページ）を参照してください。

KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番4号

2012.07

DC2-92140-61